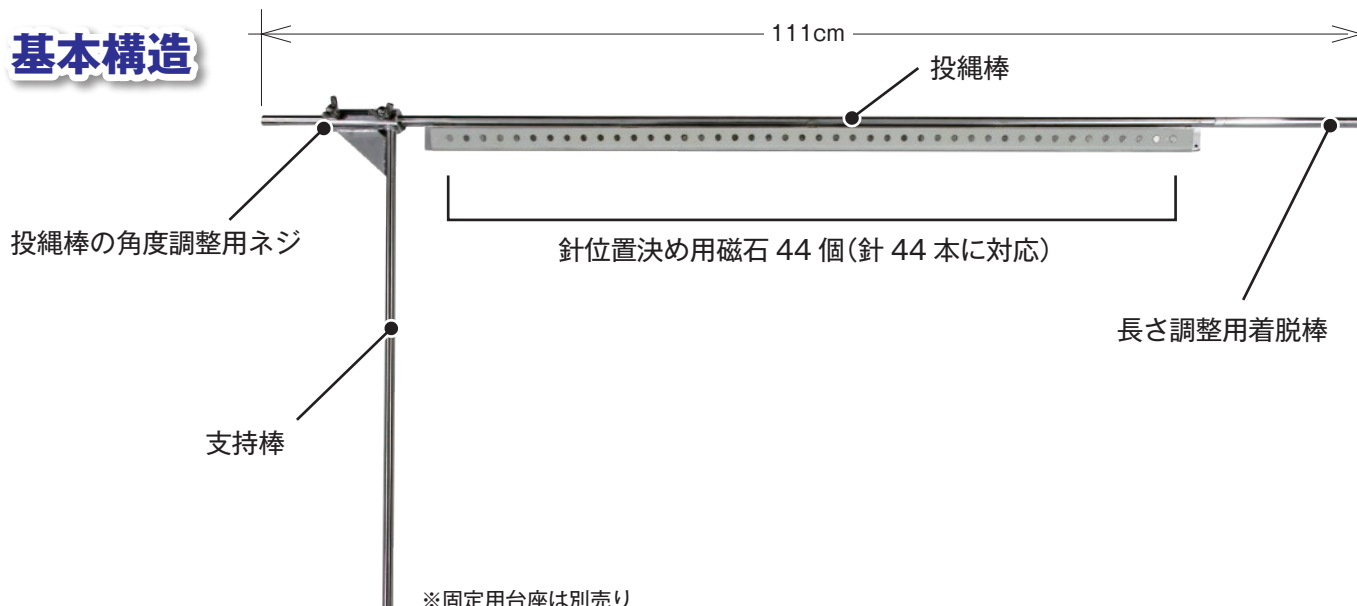
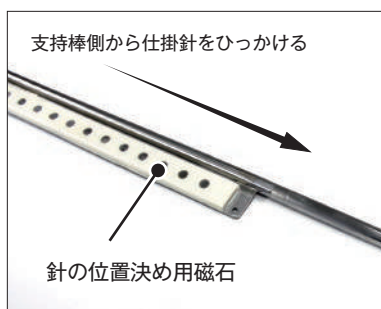


基本構造



使用方法



針位置決め用磁石の位置にあわせるようにして、投縄棒の根元側(支持棒側)から仕掛針を掛けていきます。



1本の投縄棒に仕掛けを掛け終わったら、もう1本にも同様に根元側から順に仕掛けを掛けていきます。



投縄時には投縄棒の先端側にある浮きを海中に投入します。水の抵抗で次々に仕掛けが海に投入されていきます。揚縄時には再度仕掛けを投縄機に掛けていきます。

注意事項

- ※製品は主要部品をステンレスとしておりますが、サビは発生します。
- ※支持棒固定用台座は標準品を用意(別売り)しておりますが、船の形状や使用形態によって、最適な形状は異なる可能性があります。
- ※当リーフレットに掲載されている写真は試作時のものです。製品は色などが若干異なる場合があります。

必要事項をご記入の上、**FAX03-3768-1939** または郵送にてお申込み下さい。

住所	お申込日			年	月	日
法人名(組織名等)	氏名					
電話番号	FAX 番号					
数量	組	※2本セットで1組です。 ※2本セットで針数88本まで対応します。				

お申込み頂いた方には請求書を送付させていただきますので、事前にお振込をお願いします。

お問い合わせ・お申込み先

大田ゲートウェイ株式会社 担当：浅野 東京都大田区大森西2丁目17番地14号 (株)平川製作所内
TEL：090-7835-1618(担当浅野直通)/03-3764-1388 FAX：03-3768-1939



国立研究開発法人
水産研究・教育機構

当製品は国立研究開発法人水産研究・教育機構及び大分県臼杵地区の漁業関係者のみなさんとの共同開発により完成しました。